

(単元) Lesson 3 A Teenager To Change the World

(本時のねらい)

本単元では、主人公ジャックが研究を始めた経緯とその苦労、成功した理由について理解する。本時ではリテリングを実施して学習内容を復習し、さらに世界を変えるために自分には何ができるのかを考える。

<文法事項>

動名詞の意味上の主語, 疑問詞+ do you think + / (S') +V' ?, 未来進行形について理解する。

本時では発表で文法事項を盛り込むタスクを課し、実践力を身につけたい。

(ICT活用方法)

本課で学習する文法事項について以前はテキスト上で学んだが、今回は電子黒板でテキストを表示して重要箇所をデフォルメしながら、視覚的補助を有効に利用して構造や意味の理解を進めた。また本文を読んだあと、電子黒板上にピクチャーライドやキーワードを映すことで、各パートの内容を理解する補助としている。本時は電子黒板上に全文のストーリーを語る上でヒントになるピクチャーやヒントをストーリー順に出して、英語で積極的にリテリングし、さらに世界を変えるために自分には何ができるのか自らの可能性について事前に課していたマッピングを発表させながら世界のためにできること、将来したいことを考えさせたい。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
導入 5分	本時の流れを知る 本文の流れを振り返る	本時の流れを伝える 学習内容を振り返る	1時間の流れを電子黒板で示す 電子黒板にレッスンの流れをピクチャーで提示して、教師が流れを英文で要約してみせる	
展開 40分	電子黒板上のピクチャーを使って、英語でストーリーを説明し、感想を述べる (ペア活動・発表) Q&A	自信を持って話すことを促す 間違ふことを恐れないように言葉をかける	電子黒板にストーリーの流れをピクチャーで提示 ヒントをピクチャー上に表示(キーワード)	

	自分たちが世界のためにできることを電子黒板上に生徒手書きの資料を映して発表する (グループ別に前で発表する) 発表を聞きながら感想をワークシートに書き込む	それぞれの発表を前向きに評価する	ワークシート上の手書きのマッピングを電子黒板で表示する (文法事項を使った発問サンプルを電子黒板の場面を切り替えて表示→板書に移行して残す) グループごとのキーワードを黒板上に残す	マッピングは前回の宿題
まとめ 5分	世界のために自分ができることを考えている	未来への可能性について生活の中で興味を持つことの大切さを伝える		宿題として自分たちの考えたマッピングをライティングすることを課す

(授業の様子)



ペアワーク



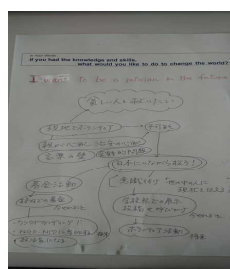
教材の投影・板書



生徒 Q&A



生徒発表



使用したワークシート

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

生徒は興味を持って授業に取り組んだ。身近なことから始めたことが結果的に世界の進歩に貢献すること、ESD 教育の一端を担う大切さを再認識できた。また、自らの意見を英語で意欲的に話そうとする姿勢を電子黒板の補助を使うことで効果的に促すことができた。ワークシートと電子黒板画面、黒板の効果的な視点の切り替えのタイミングが今後の課題である。